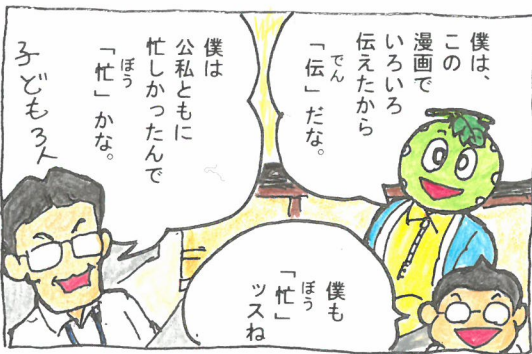


ベルデの
つきがた
グラフィティ



作：S野A太郎

日本漢字能力検定協会が実施している、世相を表す今年の漢字は「戦」でした。ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮の不穏な動き、コロナウィルスとの戦いなどが思い浮かびます。

そして記録的円安や安倍元首相の銃撃事件などが反映した「安」が第2位となり、どうも楽しくないイメージがつきまといまいます。

しかし、1位の「戦」は、冬季オリンピックやサッカーWカップの熱戦などスポーツでの日本の活躍も理由になっているとのことで、多少は明るい気持ちになれました。

来年は、もっといい年になって、誰もが無条件で笑顔になれるような漢字が選ばれる世の中になってほしいものです。